

令和3年度 決算報告書

国立大学法人福岡教育大学

(単位:百万円)

区 分	予算額	決算額	差 額 (決算-予算)	備考
収入				
運営費交付金	3,131	3,183	52	(注1)
施設整備費補助金	133	131	△ 2	(注2)
補助金等収入	173	177	4	(注3)
大学改革支援・学位授与機構施設費交付金	20	20	0	
自己収入	1,514	1,563	49	
授業料、入学料及び検定料収入	1,452	1,502	50	(注4)
雑収入	62	61	△ 1	
産学連携等研究収入及び寄附金収入等	125	111	△ 14	
引当金取崩	—	—	—	
目的積立金取崩	17	165	148	(注5)
計	5,113	5,350	237	
支出				
業務費	4,809	4,824	15	
教育研究経費	4,809	4,824	15	(注6)
施設整備費	153	151	△ 2	(注7)
補助金等	26	37	11	(注8)
産学連携等研究経費及び寄附金事業費等	125	86	△ 39	(注9)
計	5,113	5,098	△ 15	
収入-支出	0	252	252	

○予算と決算の差異について

(注1) 運営費交付金の決算額は、前年度からの繰越額31百万円及び追加交付決定額21百万円を含みます。このため、予算額に比して決算額が52百万円多額となっています。

(注2) 施設整備費補助金については、予算執行額の減に伴い、予算額に比して決算額が2百万円少額となっています。

(注3) 補助金等収入については、予算編成時において想定していなかった補助金の交付決定等により、予算額に比して決算額が4百万円多額となっています。また、補助金等収入の決算額には、授業料減免費交付金が139百万円含まれており、本補助金は授業料免除等に使用しております。

(注4) 授業料、入学料及び検定料収入については、見込みと実績の差等の理由により、予算額に比して決算額が50百万円多額となっています。

(注5) 目的積立金取崩については、予算編成時において想定していなかった事業を実施したことにより、予算額に比して決算額が148百万円多額となっています。

(注6) 教育研究経費については、予算編成時において想定していなかった運営費交付金の追加交付や目的積立金の執行等の理由により、予算額に比して決算額が15百万円多額となっています。

(注7) 施設整備費については、注2に示した理由等により、予算額に比して決算額が2百万円少額となっています。

(注8) 補助金等については、注3に示した理由等により、予算額に比して決算額が11百万円多額となっています。

(注9) 産学連携等研究経費及び寄附金事業費等については、寄附金執行額の見込みと実績の差等の理由により、予算額に比して決算額が39百万円少額となっています。